

Governor's Monthly Letter

2024-2025年度 国際ロータリー第2720地区 ガバナー月信

2024-2025年度 地区ガバナー方針

「寛容な心でロータリーの未来、
そして若者の未来を考えよう」

地区重点課題

- ① ロータリーのことをもっと知ってもらおう
- ② 若者と繋がり若者のことを考えよう。
- ③ ロータリー財団を理解し活用しよう
- ④ ポリオ根絶をさせよう

米山夏季セミナーにて(7月27~28日・YMCA阿蘇キャンパス)



Contents

- P2 ガバナーメッセージ
- P3 地区クラブ活性化ワークショップ
- P4 米山夏季研修セミナー
- P5 第40回インターアクト年次大会
- P6-9 クラブ公式訪問

国際ロータリー第2720地区
2024-2025年度ガバナー

三村 彰吾



国際ロータリー第 2720 地区

2024 - 2025 年度ガバナー

三村 彰吾

皆様はロータリーの特別月間というのをご存知でしょうか。これはクラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー理事会が設定した月間のことです。そして、9月のテーマが基本的教育と識字率向上です。

現在読み書きのできない 15 歳以上の人の数は、世界に約 7 億 7,500 万人。これは、全世界の成人の 17% にあたります。しかも学校に通っていない子どもは世界に 6,700 万人いると言われています。地域社会が自力で学校を支え、教育における性差別を減らし、成人の識字率を高められるよう支援することが、私たちの目標です。

2023 年のデータによれば識字率の低い国（地域）は

中央アフリカ共和国（38.5%）

ニジェール共和国（43.5%）

南スーダン（47.5%）

途上国に分類される3カ国が挙げられています。

ここでロータリークラブの一つの活動を紹介します。

～学校に行くだけでは識字率は高まらない。授業改革に乗り出したロータリーのアプローチとは～

キャロライン・ジョンソンさん（米国メイン州、ヤーマウス・ロータリークラブ所属）はグアテマラ中部の山岳部で出会った小学 1 年生の担任教師から聞いた言葉にショックを受けました。この教師は「グアテマラ識字率向上プロジェクト」に参加する以前、生徒たちが読み方を覚えるのは「無理だと思っていた」というのです。その教師はこう言いました。「1日授業をしなくて済むし、本がもらえ、おいしいランチも出ると聞いたので喜んで研修に参加したけど、心の中ではまったく無駄な試みだと思っていた」と。

このプロジェクトでは、この教師をはじめとする 100 人以上が、8 カ月にわたり研修を受講。まる暗記や書き取りではなく、子どもの思考力を高める授業のメソッドを学びました。

ジョンソンさんはこう続けます。「その教師は、生徒 50 人中 45 人が読み方を覚え、2 年生に進学できたと興奮気味に語りました。参加した教師の 90 パーセントが、研修の効果を確信するようになりました。教師になってよかったとあらためて実感し、今では何かを変えられると信じて教壇に立っています。」

これまで数十年、識字率向上の取り組みと言えば、「就学を妨げる要因をなくす」「教材を提供する」など、子どもたちが学校に通うための支援が中心でした。しかし今、専門家の多くは「それでは不十分」と指摘します。生徒の学力を伸ばすには、まず授業で教える側の力を伸ばす必要があるのです。

国際ロータリー第 2720 地区でも教育支援をしているクラブはあります。7 つの重点項目の一つですからグローバル補助金を使用することはもちろんできます。是非この機会に考えていただければ幸いです。

地区クラブ活性化ワークショップ

実行委員長 上野 公則
(大分キャピタル Oli Oli ロータリー衛星クラブ)

地区クラブ活性化ワークショップが7月21日(日) グランメッセ熊本で265名(ローターアクト10名を含む)の登録をいただき盛大に開催されました。猛暑の中、多くの方々のご出席をいただき、誠にありがとうございました。3年続けての実行委員長ですが、2年続けての戦略計画でしたので、PETSの時に今回は「会員増強」を主テーマで開催したいと会長の皆さんにご案内しましたが、2720地区が誇るコーディネーターの方々より、「まだまだ戦略計画が浸透していないのではないか」とご指摘があり、3年続けての戦略計画となりました。

硯川昭一 第3地域行動計画推進リーダー

「行動計画と3年間の目標設定について」

大森克磨 第3地域ロータリーコーディネーター補佐

「女性会員を積極的に増強しているクラブの紹介」
(時間の関係で省略)

堀川貴史 第3地域ロータリー財団コーディネーター補佐

「地域と親しみ、ロータリーを繋ごう」

永田壮一 地区行動計画推進リーダー

「ワークショップの趣旨説明」

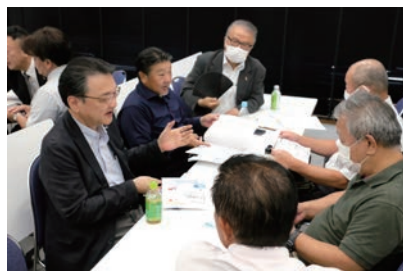
2720地区が誇るコーディネーター軍団の方々には、熱のこもった愛情のある詳しい説明をしていただき、会場に来られた皆さんは、お得感満載の話でした。また、

井戸川(熊本江南RC)直前会長の「クラブ戦略計画会議を開いてみて」や、三宮(大分キャピタルRC)元会長「新クラブ結成と会員増強維持の事例紹介」として、大分キャピタル Oli Oli ロータリー衛星クラブの話をいただきましたが、体験談の中で色々なエピソードがあり、身近に感じていただき非常に良かったと思います。

引き続いて行われました各クラブに分かれてのワークショップでは、「クラブの未来を考えよう」のテーマのもと、コーディネーターの方々の話が良かったのか?熱心に議論されていたのが印象的でした。

裏方で運営を支えてくださった、熊本りんどうRCの方々や地区副幹事やラーニング委員の皆さんには、いっつもながら素晴らしい運営に務めていただき感謝申し上げます。会場の設営も良く、受付や誘導もバッチリで、司会の若杉さんも最高でした。

評価書を見ても「早速帰ってクラブで話し合いを始めたい」「ハードなスケジュールの中でしたが、とても学びの質が高く有り難いワークショップでした」「これからのクラブ計画について大変勉強になりました」など、たくさんの高評価をいただいております。少しでもクラブの活性化にお役に立てたならば幸いです。



米山夏季研修セミナー

米山記念奨学会部門長 山下 紀之
(人吉中央 RC)

7月27日～28日の土日を利用して熊本県阿蘇市のYMCA キャンプにおいて恒例の米山夏季研修セミナーが開催されました。悪天候やコロナ禍で開催が見送られてきた我が地区伝統の1泊2日の合宿研修が、昨年5年ぶり大分日田市で復活。今年は場所を熊本県阿蘇市に移して開催されました。

本セミナーは奨学生と世話クラブのカウンセラーの研修や親睦を目的に開かれてきましたが、今年はセミナー初日を世話クラブではない一般クラブも参加できる対面式集合形体の米山部門研修セミナーとして開放。延べ参加者は奨学生全員の20名を含め90名を超える大セミナーとなりました。

三村彰吾ガバナー、ロータリー米山奨学会理事の岡村泰岳パストガバナー、同評議員の堀川貴史パストガバナーが挨拶。部門長の概要説明の後、膳所和彦副ガバナーが地区の奨学制度等について講演しました。この後、地区米山部門について資金推進委員会、選考委員会、支援委員会の3委員長が説明し、今回セミナーの目玉であるグループディスカッションに移りました。



グループディスカッションでは、カウンセラーのみの3つグループ、奨学生および一般クラブで構成する7つの奨学生グループに分かれて自由に討論。日頃から抱えている悩みや問題点について情報を共有したり、解決法のノウハウを紹介しあったりしました。奨学生と直に触れ合う機会の少ない一般クラブの参加者には貴重な時間となったと思います。

ディスカッション結果報告の後、スリランカ出身のよねやま大使のウェンブウェブ スマナサーラ（通称・スマン）が講演しました。これで3人いる「よねやま大使」の全てが我が地区を訪れたことになります。最後に藤田千克由ガバナーエレクトが講評を行い初日が終了。その後、夕食のBBQ大会となりました。



翌日の2日目は会場のYMCAにちなんで西城秀樹の「ヤングマン」を踊り身体を解したのち、米山学友で地区ロータリー財団副部門長の彌富照皇さんが講演。最後に研修生がセミナー参加の感想発表、三村ガバナーの講評でセミナーの幕を閉じました。

昨年の日田と同様に熱波で会場が高温となり、セミナーに支障をきたしました。次年度から同じ時期にセミナーを開催する場合には、移動式の簡易冷房設備等を使用するなどして暑さ対策を行うこととしたいと思います。



第40回インターアクト年次大会

地区インターアクト委員会副委員長 富 晃之介
(八代南 RC)

令和6年7月28日(日)・29日(月)の2日間の日程で、第40回インターアクト年次大会が熊本県の「あしきた青少年の家」で開催されました。

今回の年次大会は、やつしろインターアクトクラブ(熊本県立八代高校・八代中学校の生徒が中心、八代南ロータリークラブが提唱)がホストクラブとなり、「前途洋々～ともに未来へ」を大会テーマに設定し、青い海が眼前に広がる素晴らしい環境の中での開催となりました。

開催にあたっては、地区の各クラブに活動報告書と大会参加をお願いし、25クラブから活動報告書の提出をいただき、大分から8クラブ、熊本から8クラブ、インターアクト生174名(女子125名、男子49名)、顧問の先生方24名、ロータリアン48名、これに地区からの来賓の皆様(三村ガバナー、膳所副ガバナー、延岡ガバナーノミニ、井上青少年部門長、阿部インターアクト委員長、馬メ青少年交換委員長、宇野ロータリーアクトサポート委員長、宮田ロータリーアクトクラブ地区代表)にご参列頂きました。加えて八代南ロータリークラブメンバーがサポートを行い、総勢約300

名が一堂に会する形での開催となりました。

1日目は各クラブからの活動報告を行い、その後はアクティビティ(交流と親睦)の時間を取り、体育館でのバレーボール、流木ストラップ作成、プラ板作成の3つの班に分かれて親睦と交流を行いました。2日目は早朝から参加者全員で海岸清掃を行い、その後はSDGsとインターアクトクラブ活動をリンクさせたグループディスカッションを行いました。

真夏のあしきたで、大変暑い中でしたが、やつしろインターアクトクラブの生徒たちが主体的に大会内容を組み立ててくれ、多くのインターアクト生が研修と交流をする良い機会となりました。

今回の大会を来年の大会につなげられるように、アンケート結果等を加えた大会報告冊子の作成を行う予定としています。

インターアクト生の皆さん、顧問の先生方、地区のロータリアンの皆様、多数ご参加いただきましたことを心より感謝いたします。

ありがとうございました。



ガバナー公式訪問



ガバナー公式訪問

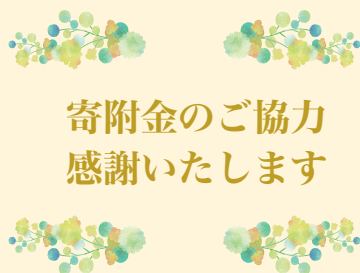


ガバナー公式訪問





4日 (水)	牛深 RC 公式訪問
6日 (金)	熊本 RC・熊本北 RC 公式訪問
9日 (月)	熊本城東 RC・熊本東 RC・熊本グリーン RC 公式訪問
11日 (水)	天草パールライン RC・熊本江南 RC 公式訪問
12日 (木)	人吉中央 RC・多良木 RC 公式訪問
13日 (金)	人吉 RC 公式訪問
14日 (土)	4 部門合同セミナー
17日 (火)	八代東 RC・八代南 RC・八代北 RC・八代 RC 公式訪問
19日 (木)	豊後高田 RC・宇佐 RC 公式訪問
20日 (金)	杵築 RC・杵築 one heart 衛星 RC・くにさき RC 公式訪問
21・22日 (土・日)	RLI パート I
25日 (水)	宇土 RC 公式訪問
26日 (木)	別府 RC・別府北 RC・別府東 RC・日出 RC・湯布院 RC・別府中央 RC 公式訪問



寄附金のご協力
感謝いたします

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



八代 RC
遠山宇宙 会員
(6 回目)

米山功勞者
(8 回目)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



八代 RC
赤城義晋 会員
(7 回目)

米山功勞者
(9 回目)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



八代 RC
黒木正敏 会員
(8 回目)

米山功勞者
(5 回目)

入退会者のお知らせ

2024.8.22 現在

入会者

新会員のご紹介をします

クラブ名	名 前	職業分類
中 津	阿 南 裕 輔	商業銀行
玖 珠	麻 生 益 直	酒類製造販売
豊 後 高 田	弓 長 浩 司	遊技場
豊 後 高 田	安 部 萬 治 郎	銀行
別 府	緒 方 真 美	旅館・ホテル業
別 府	植 木 克 彦	地方銀行
湯 布 院	緒 方 肇	観光旅館
大 分	猪 股 知 三	民間放送
大 分	谷 奈 生 絵	電信電話事業
大 分	新 井 孝 明	電気工事
大 分 1 9 8 5	中 島 芳 徳	ITサービス
大 分 城 西	原 田 隆 雄	葬祭業
大 分 城 西	藤 井 富 生	調剤薬局
2720JapanO.K.REC	山 角 智 秀	消防設備工事
2720JapanO.K.REC	四 方 美 由 紀	アウトソーシング
2720JapanO.K.REC	田 中 省 吾	消防設備
2720JapanO.K.REC	松 富 智 春	経営コンサルタント
2720JapanO.K.REC	伊 藤 祐 子	ピアノ指導
2720JapanO.K.REC	茅 嶋 信 昭	イベントプランナー
津 久 見	首 藤 正 稔	商業銀行
玉 名	松 岡 信 人	障害児福祉施設
熊 本	三 浦 基 路	旅客鉄道
熊 本	小 野 哲 義	生命保険
熊 本	二 宮 裕 一 郎	電気通信事業
熊 本 城 東	森 野 麻 祐 子	歯科
熊 本 江 南	川 野 佑 樹	経営コンサルタント
熊 本 江 南	阪 田 浩	損害保険
熊 本 江 南	園 田 清 秀	ホテル
熊 本 西 南	中 村 壽 伸	日本料理
熊 本 西	吉 村 幸 栄	児童福祉
八 代	田 中 亨	冠婚葬祭
人 吉	小 川 孝 博	建具製造
人 吉	田 口 善 浩	旅館
人 吉	大 山 善 生	水道工事

退会者

クラブ名	名 前	職業分類
中 津	植 木 克 彦	商業銀行
日 田	稲 葉 孝 政	IT コンサル
大 分 1985	保 坂 岳 夫	総合建設業
津 久 見	渡 辺 隆 彦	商業銀行
熊 本 東	藤 田 傳 次	税理士
熊 本 城 東	建 部 明	弁護士一般
熊 本 西 稜	松 富 智 春	不動産業
熊 本 西 稜	山 角 智 秀	電気及び電子工業
熊 本 西 稜	四 方 美 由 紀	ビジネスサービス
熊 本 西 稜	田 中 省 吾	消防防火火災
八 代 北	吉 田 英 利	食品小売



2024 年 7 月 会員数報告

グループ	クラブ名	会員数				
		年初 (7/1)	当月末	本年度入会者	本年度退会者	本年度増減
熊本第一	山 鹿	12	12	0	0	0
	玉 名	48	49	1	0	1
	荒 尾	34	33	0	1	-1
	玉 名 中 央	8	8	0	0	0
	(4 R C)	102	102	1	1	0
熊本第二	阿 蘇	32	32	0	0	0
	肥 後 大 津	26	26	0	0	0
	菊 池	17	17	0	0	0
	肥 後 小 国	13	13	0	0	0
	熊 本 菊 南	16	16	0	0	0
	熊 本 '05 福 祉	9	9	0	0	0
	熊 本 り ん ど う	17	18	1	0	1
(7 R C)	130	131	1	0	1	
熊本第三	熊 本	87	90	3	0	3
	熊 本 東	41	40	0	1	-1
	熊 本 北	5	5	0	0	0
	熊 本 東 南	41	41	0	0	0
	熊 本 城 東	30	30	1	1	0
	熊 本 グ リ ー ン	21	21	0	0	0
	熊 本 平 成	23	23	0	0	0
	熊 本 水 前 寺 公 園	9	8	0	1	-1
(8 R C)	257	258	4	3	1	
熊本第四	熊 本 南	64	66	2	0	2
	熊 本 江 南	53	56	3	0	3
	熊 本 西 南	24	25	1	0	1
	熊 本 西	6	8	2	0	2
	熊 本 中 央	25	25	0	0	0
	熊 本 西 稜	21	17	0	4	-4
	(6 R C)	193	197	8	4	4
熊本第五	八 代	76	75	1	2	-1
	八 代 北	21	24	3	0	3
	八 代 南	44	43	0	1	-1
	宇 土	14	14	0	0	0
	八 代 東	42	42	0	0	0
	(6 R C)	197	198	4	3	1
熊本第六	人 吉	48	48	0	0	0
	水 俣	23	23	0	0	0
	多 良 木	20	20	0	0	0
	芦 北	22	23	1	0	1
	人 吉 中 央	34	34	0	0	0
	(5 R C)	147	148	1	0	1
	熊 本 40RC 計	1,168	1,177	21	12	9

グループ	クラブ名	会員数				
		年初 (7/1)	当月末	本年度入会者	本年度退会者	本年度増減
大分第一	中 津	46	46	1	1	0
	日 田	53	53	1	1	0
	中 津 中 央	17	17	0	0	0
	日 田 中 央	42	42	0	0	0
	玖 珠	16	17	1	0	1
	中 津 平 成	25	25	0	0	0
	(6 R C)	199	200	3	2	1
大分第二	豊 後 高 田	39	41	2	0	2
	宇 佐	26	26	0	0	0
	杵 築	13	13	0	0	0
	杵築 one heart 衛星	7	7	0	0	0
	く に さ き	19	19	0	0	0
	宇 佐 八 幡	26	26	0	0	0
	宇 佐 2001	23	23	0	0	0
(6RC + 1RSC)	153	155	2	0	2	
大分第三	別 府	39	39	0	0	0
	別 府 北	34	34	0	0	0
	別 府 東	42	42	0	0	0
	日 出	15	15	0	0	0
	別 府 中 央	18	18	0	0	0
	湯 布 院	12	13	1	0	1
	(6 R C)	160	161	1	0	1
大分第四	大 分	49	51	2	0	2
	大 分 東	31	35	4	0	4
	大 分 臨 海	52	52	0	0	0
	大 分 南	37	38	1	0	1
	大 分 中 央	86	88	2	0	2
	大 分 1985	27	27	1	1	0
	大 分 城 西	28	30	2	0	2
	大分キャピタル	56	56	0	0	0
	大分キャピタルOliOli衛星	23	23	0	0	0
2720 J.O.K REC	51	53	2	0	2	
(9RC + 1RSC)	440	453	14	1	13	
大分第五	竹 田	18	18	1	1	0
	佐 伯	30	30	0	0	0
	白 杵	31	33	3	1	2
	津 久 見	34	35	2	1	1
	豊 後 大 野	12	12	1	1	0
	佐 伯 MARINE	30	29	1	2	-1
	(6 R C)	155	157	8	6	2
大分 33RC + 2RSC 計	1,107	1,126	28	9	19	
73RC + 2RSC 計	2,275	2,303	49	21	28	

RI2720地区事務所

〒860-0807 熊本市中央区下通2-7-7 R-terrace4F

TEL.096-312-2720 Fax.096-355-2720

E-mail: ri2720gof@eos.ocn.ne.jp